

株式会社 マキタ

低騒音で低エア消費量ながらパワフルに打込める90mm高圧エア釘打を発売

株式会社マキタ(本社:愛知県安城市、取締役社長堀司郎、資本金24,206百万円)は、当社従来機に比べ釘打ちに使うエア(圧縮空気)消費量・騒音の低減とパワフルな打込みを両立させた「90mm高圧エア釘打 AN932H/AN933H」を発売する運びとなりましたのでお知らせします。

[開発の背景]

今日の建設業界では、建物の高耐久化・耐震性能強化が求められており、硬く厚い部材を固定するため、太くて長い釘を使用する傾向にあります。また、工法の多様化により釘の種類が増えるとともに使用量も増加しています。このためエア釘打も、1台で幅広い種類の釘に対応でき、大量の釘を強力かつ効率的に打込めることが求められています。

今回は従来機を一新し、「新・エアリサイクル機構」の採用によりエア消費量・騒音の低減とパワフルな打込みを両立させた製品を開発しました。

[製品の特長]

1. エア消費量約20%低減 (当社従来機比)

打込み後に排気するエアの一部を無駄なく再利用する「新・エアリサイクル機構」の採用や、各部エア流路を見直し効率よくエアを流すことで、エア消費量を従来機に比べ約20%低減しました。これにより、連続して打込む際のエアコンプレッサへの負荷を軽減することで連続作業がスムーズに行えます。

2. パワフルな打込み

効率よくエアを活用することで、少ないエア消費量でもパワフルな打込みを実現しました。太い釘や硬い木材、根太レス工法等のパワーを要する作業がラクに行えます。

3. 低反動

コンタクトアームのストローク量を最適化し、機体を振り下ろす力で打込みの反動を打消します。

4. 低騒音

「新・エアリサイクル機構」で排出されるエア量を削減したことに加え、排気口のフィルタ面積を大型化したことにより、クラストップレベルの低騒音を実現しました。

5. 「新・ピーチマガジン」採用

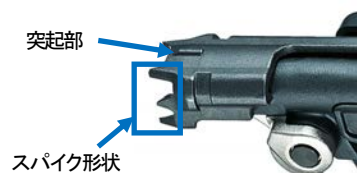
ドア、マガジンキャップのどちら側からでも閉じられる「新・ピーチマガジン」を採用しました。ドア側から閉じ、釘を押さえれば簡単かつ確実に装填できます。

6. 位置合わせしやすい先端ノーズ

形状をコンパクトにし、釘の発射位置を示す突起部を設けたことで狙いやすくなりました。また、先端のスパイク形状により斜め打ちでも材料をしっかり捉え、滑りにくくなりました。

7. 「可動式ドライバガイド」搭載

釘通路が使用する釘の頭径に応じて自動的に可動しますので、細い釘から太い釘まで作業者による切替えが不要です。



細い釘の打込み時



太い釘の打込み時



8. エアダスタ付(AN933Hのみ)

作業現場の木屑やほこりの吹き飛ばしに便利なエアダスタを搭載しました。グリップ下部のエアダスタボタンを押せば、本体内部を経由しないクリーンなエアを、グリップ下部より噴射できます。



エアダスタボタン

[製品仕様]

モデル名		90mm高圧エア釘打	
		エアダスタなし	エアダスタ付
ボディ色	赤	AN932H	AN933H
	青	AN932HM	AN933HM
使用空気圧力		1.28~2.26MPa [13~23kgf/cm ²]	
釘装てん数 (1巻本数)	ワイヤ釘	120~300本	
	シート釘	200本	
使用釘長さ	ワイヤ釘	45~90mm	
	シート釘	45~75mm(ワイド)	
使用ホース内径		マキタ高圧エアホース4.0mm以上	
本機寸法	長さ	284mm	299mm
	幅	125mm	
	高さ	328mm	
質量		2.5kg	2.6kg
標準付属品		プラスチックケース、ノーズアダプタS、油さし、六角棒レンチ4、セフティゴーグル	
標準小売価格(税別)		132,000円	135,000円



(左から)90mm高圧エア釘打 AN933H/AN933HM

本件に関するお問い合わせ先

報道関係のお問い合わせ先

株式会社マキタ 総務部総務課 TEL0566-97-1717(直)

お客様のお問い合わせ先

株式会社マキタ 全国114ヶ所営業所 <http://www.makita.co.jp/network/index.html>

以上